

島根県益田市小野地区

地域づくりのテーマ:「海・山の恵みを活かす小野の里」



①地区の概要

【地区の現況】

人口: 1,226人 世帯数: 592世帯
高齢化率: 52.45% (令和7年12月末現在)

【地区の魅力】

小野地区は、島根県西端に位置し、海岸沿いで山口県萩市と接しており、古来「柿本人麿」生誕地として伝承されている。
益田十景にも2ヶ所が選ばれており、人形峠から見る雄大な景観と三里ヶ浜の観音岩から見る夕日は絶賛され、その他小浜の海岸は、東山魁夷画伯が皇居新宮殿及び奈良唐招提寺の壁画のモチーフにした地である。(写真は宮ヶ島衣毘須神社の風景)

【地区の課題】

少子・高齢化の進行に伴い、拠点となる生活ゾーンの基本機能が消失してきており、とりわけ診療施設及び生活用店舗が減少し、生活不安が拡大している。

②実施団体の概要

【団体の名称】

夢あふれる小野の里

【構成団体、構成員】

- 各自治会の会長・副会長
- 地区老人クラブ連合会会長
- 地区食生活改善推進協議会会長
- 地区民生児童委員協議会民生児童委員(女性委員)
- 交通安全協会支部長
- 地区青少年健全育成協議会会長
- 地区更生保護女性会会長
- 地区健康と福祉を推進する会会長
- 商工会支部代表
- 戸田小愛育会会長
- 一般会員
- 地区民生児童委員協議会会長
- 地区社会福祉協議会会長
- 自主防災組織連絡協議会会長
- 益田市消防団第14分団長
- 地区交通対策協議会会長
- 地区安全を守る会会長
- 地区つろうて子育て協議会代表
- 子ども会代表
- 小野中PTA会長
- 地区人権・同和教育推進協議会会長

【団体の組織図】

《役員会・運営委員会の構成》

(役員会)
 会長・副会長・事務局長
 理事(3名)・部長(3名)
 副部長(3名)

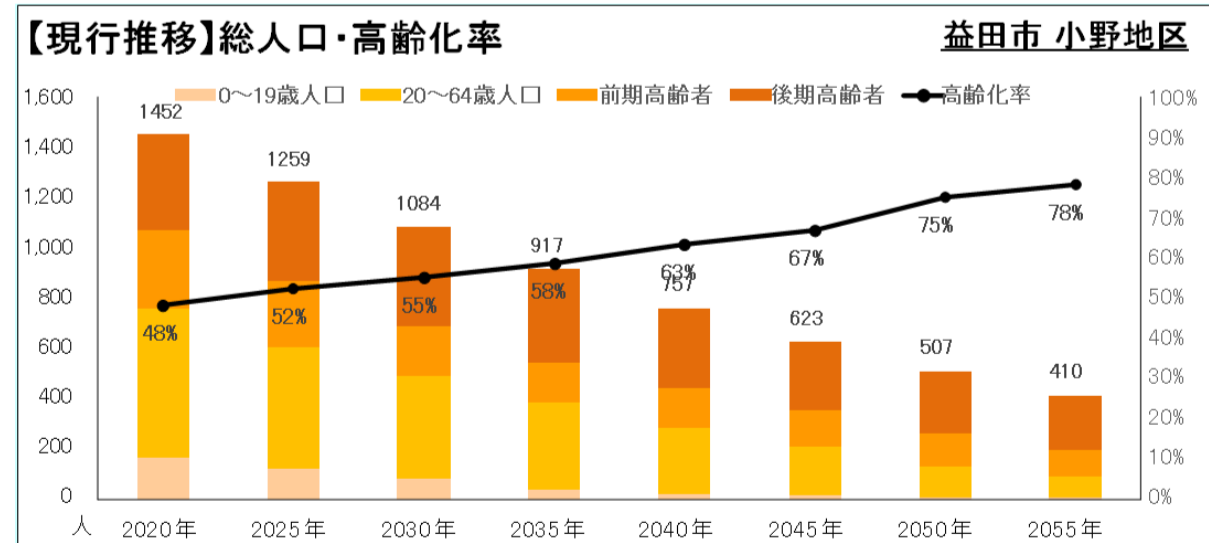
《運営委員会》

構成員
(団体代表)
26名

構成員
(一般)
14名

【サポート】
小野公民館

③地区の人口シミュレーション



資料: 島根県中山間地域研究センター「人口推計シート」

④地域の魅力化に向けた取組

■ おの産直市

令和元年度より本格的に取組を開始し、現状では毎年11月から12月に1回定期で開催している。

■ 「子ども見守り活動」の支援

令和2年度から活動を開始し、現在も継続実施している。

■ 「草刈り隊活動」の支援

令和2年度から活動を開始し、現在も継続実施している。

■ 地域づくり学習会

地区内有志で構成する実行委員会が、地域のことを語り合う会「おのひとまるミーティング」を定期的に企画・開催している。

■ 灯りをともすイベント

地区内若者世代有志(しゃべり場)の皆さんが、灯籠の灯りで地域を明るくしようということで、毎年イベントを企画している。

■ 休日カフェ

地区内有志による「まるCafe」を定期的に開店している。

団体長の写真



【団体長メッセージ】

小野地区は、従来より少子高齢化が進行し大きな課題となっていた。近年に至っては、小野中学校の高津中学校への統合を始めとする地区内で唯一の中学校ですら維持できない状況に追い込まれている。このような中、役員若返りが図られ、その新しい発想と行動力によって、地区内に新たな賑わいを取り戻そうと「ひとまるミーティング」、「小浜cafe」、「明るく灯そうキャンドルフェスタ」、「まるcaféマルシェ」等の取組みが行われ、地区内外に小野地区の魅力再認識・発信する動きが出てきたことは明るい兆しでもあり、期待しているところである。

(夢あふれる小野の里 会長 大賀 秀毅)

島根県益田市小野地区

⑤こんなことが話し合われています。



【役員会】

年度当初、年末、年度末等、その他必要に応じて役員会を開催し、各専門部会の事業計画や進捗状況等について協議を行っている。



【防災環境部の会議・取組】

防災環境部では、地区内の「草刈り活動」や、「子ども見守り活動」等について協議・支援を行った。また、「鳥獣被害対策」について協議し、駆除に向けた対応を実施した。



【健康福祉部の会議・取組】

当部会の取組みとして、「がん検診」受診に対する啓発活動の実施や、「認知症サポーター講習」、「AED操作研修」等の開催について企画・実施した。



【生涯学習産業部の会議・取組】

生涯学習産業部では、主に「おの産直市」や「地域の学習活動」の実施計画等について、協議を行った。

今年度も「地域づくり学習会（おのひとまるミーティング）」を1月下旬に実施予定。

⑥こんな地域づくりを行なっています。



■ 「おの産直市」

（生涯学習産業部会の取組）

コロナ禍以降、毎年11月から12月にかけて年間1回の産直市を開催している。

今年度は、11月末に行われた「歳末チャリティー ふるさと祭り」と同日に開催した。暖かい好天に恵まれ、地区内外から多くの方が来場し、余芸や各店舗での買い物を楽しみ、とても賑やかなイベントであった。



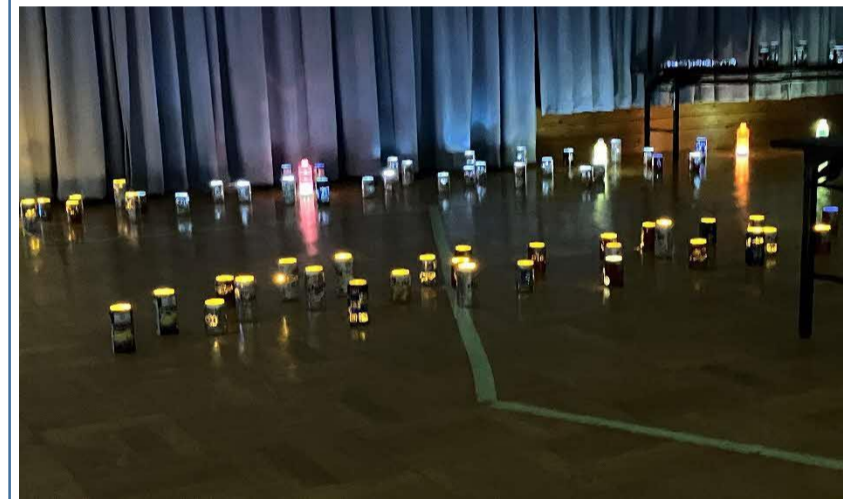
■ 鳥獣被害対策の推進

（防災環境部会の取組）

鳥獣被害対策について、以下の対策を実施した。

◎「サル対策」～各地域ごとに担当者を選任し、「追払い煙火」の打ち上げを実施した。

◎「イノシシ対策」～当自治組織で「捕獲用檻」を購入し、地区猟友会と連携して捕獲檻を設置した。



■ 「しゃべり場」の活動

（防災環境部会の取組）

若者の交流の場「しゃべり場」の活動として、灯籠の灯りで地域を明るくしようということで、7月に「衣毘須神社」、12月に小野公民館において「灯りをともすイベント」を開催した。

また、災害時に対応するための子ども向け用「防災デイキャンプ」を企画し、10月に戸田小学校において開催した。



■ Iターン者交流会

（防災環境部会の取組）

当部会の課題である「Iターン者との交流」について、小浜地区に定住された方を対象として初めての交流会（小浜Café）を実施した。

地元自治会関係者、当自治組織関係者を含め12名が参加し、「小野地区の魅力、地域に求める事」等、気楽に意見交換を行い有意義なひと時を過ごした。



【地域自治組織の所在地・名称・電話・ファックスHP・FBなど】

お問い合わせ先

夢あふれる小野の里

〒699-3763

益田市戸田町イ501番地

電話・FAX: 0856(28)0001